



広報

よなばる

2014 No.460

12/15



**1月1日～1月3日は
ごみ収集が休みです**

(資源ごみは12月30日～1月3日)
1月4日以降は通常通りの収集です

「与那原町魅力発見フォトコンテスト」金賞
撮影・比嘉勇人 … 9ページ

赤錆に包まれながらも原型をとどめている



駅舎裏で発見されたレールを測量する町史職員ら=11月27日



100年後に出現

ケービンの線路?

沖縄県営鉄道(軽便)の駅舎裏から、当時のものと思われるレールが4日前の11月27日に発見されました。那覇〜与那原間が開通した1914(大正3)年12月1日から100周年を迎えた4日前の出来事でした。

現場は外構工事中の与那原駅舎南側7mほどにある町有地。整備のため土地を重機で30cmほど掘り起こしている最中に工事担当者が発見。長さ3m以上あるレールは隣の民家まで続いている様子で、周囲には枕木と思われる木や、当時線路を固定していたと思われる杭がほぼ等間隔で見つかっています。またこの“線路”に並行してコンクリートの足場も出現し、町の担当者はプラットホームではないかと話しています。

レールの規格は軽便鉄道のレールよりやや小型。当時を知る

町文化財保護審議委員の真栄平實さん(83=森下区)は、「本線とはやや離れた場所にあり、操車のための線路か、あるいは米軍が占領後に敷いたとも考えられる。いずれにしても当時のものであれば大きな発見」と話しています。

駆け付けた古堅町長は「発見されたばかりで(周囲の遺構が)まだ埋まっているかもしれない状態。慎重に扱いたい。軽便鉄道が走っていた当時を思い起こすような発掘ができれば」と期待しています。

町では整備工事を一部中断して現場の状態を保存。発掘調査の準備を始めています。



街中にイルミネーション

11月22日に東浜で点灯式

与那原の街中もすっかり年末モードに入りました。与那原まちづくり推進協議会(知念勇吉会長)は、与那原町に明るく新しい魅力を加えようと、町内の事業所や家庭でクリスマスイルミネーションの点灯を呼びかけました。11月22日の午後6時10分には、与那古浜公園入口の交差点付近で点灯式を行い、与那原中学校吹奏楽部のファン

ファーレとともに公園入口にしつらえた電飾や周辺の事業所でイルミネーションが光りました。

会場では同協議会主催の写真コンテストなどの表彰やライブが行われ、集まった町民は日没後のひとときを過ごしました。





よなばるちょう 与那原町

位置 N26°11'44" E127°45'25"
面積 5.10km²
年平均気温 22.3℃
年間降水量 1688mm

町花木 デイゴ
町木 リュウキュウコクタン
町花 ハイビスカス

町民憲章

- 一、みんなでつくろう
みどり豊かな美しいまちを
- 一、みんなでそだてよう
奉仕するところと福祉のまちを
- 一、みんなでめざそう
平和で明るい健康なまちを
- 一、みんなできずこう
かおり高い文化のまちを
- 一、みんなでのばそう
活気あふれる産業のまちを

今月号の内容

- さよなら2014年 写真で見る与那原…5
- 地域で防災 町地震・津波避難訓練…8
- 魅力発見フォトコンテスト結果発表…9
- 読み聞かせの風景 与那原幼稚園…10
- 子育てセンター・交流センター行事…11
- 健康づくり教室・臨時福祉給付金受付…12
- 70歳未満の方 医療費負担限度額変更…13
- 上の森学園史跡研修・成年野球全国へ…14
- 2月1日に開催 てくてくウォーク…15
- 町内を大暴れ 各地でハロウィーン…16
- いこうよ図書館・女性会スイーツ作り…17
- 年末年始ごみ収集・生ごみ処理奨励金…18
- 税務課からのお知らせ 償却資産申告…19
- おしらせ・イベント・事業・窓口案内…20

町の人口(11月30日現在・カッコ内は前月末比)

男 9,062 (+ 8)
女 9,579 (-14)
計 18,584 (- 6)
世帯数 7,321 (+ 8)

公共下水道普及状況(10月末現在)

使用可能人口 12,990人(+58人)
使用人口 9,481人(+57人)
使用人口率 73.0%(+0.1%)
使用可能世帯数 4,993件(- 3件)
使用世帯数(栓数) 3,356件(- 1件)
使用世帯率数 67.2%(± 0%)

講演会場に軽便与那原。駅長が出
没。12月1日町社会福祉センター



200人がパワー炸裂 老人スポーツ大会

スポーツを通じて健康な心と体づくりを目指し、町老人クラブ連合会が11月22日、老人スポーツ大会を開催しました。

会場となった与那原東小学校体育館には、各区から200人あまりの会員が集まり「落穂拾い」「台風の目」など趣向をこらした種目にチャレンジしました。各区対抗戦とあって選手も応援席も熱気が入り、「パン食い競争」では多くの選手がパンを手でつかむなどの反則も相次いで見られましたが、終始興奮と笑いの中で競技が行われ、「これで寿命が5年伸びた」と微笑む参加者の声印象的でした。



東「どこで売ってるの!?!」と勘違い 幼稚園でひじき饅頭作り

子どもたちが町産品に触れ、地域に愛着を持ってもらおうと、与那原東幼稚園(金城勲園長)の園児が11月27日、東小の調理室を借りてひじき饅頭作りを行いました。

与那原・西原町漁協女性部の皆さんが饅頭の作り方を指導。園児の保護者も調理に加わりました。子どもたちは見よう見まねで生地を薄く延ばし、与那原ひじきにひき肉や野菜を練り込んだ具を詰めて蒸し上がるのを待ちます。出来上がった饅頭を試食すると全員が「おいしい!!」の声。おすそ分けをもらった関係者も「どこで売っているの?」と聞くほど大評判でした。





舞台部門

第18回与那原町ふれあい文化フェスティバル

町民の芸術・芸能を発信する「第18回与那原町ふれあい文化フェスティバル」がこの秋行われました。10月25日の舞台部門の開催を皮切りに、開催中は、町内外から900人近くの来場がありました。参観者は、町内で活動するサークルをはじめ文化協会会員の演舞、作品鑑賞まで、町内に息づく多彩な芸術文化を堪能したようです。

舞台では合唱をはじめ古典・民謡などの音楽、琉球舞踊など舞台芸術が2日間にわたって町社会福祉センターホールで行われました。

展示部門では、今回は特別展示として、3月に逝去された本町出身の瓦職人で水墨画家・奥原崇典さんの作品5点を展示しました。



奥原さんは復元された首里城の屋根瓦の制作など沖縄の貴重な文化財の修復に大きく貢献したことから、同展では首里城復元時のドキュメンタリーDVDを放映。多くの人が立ち止まり見入る姿が見られ「与那原町に素晴らしい方がいらしたことを初めて知りました。もっと活躍していただきたかったです」との声も寄せられました。

奥原さんは本フェスティバル展示の総指揮を執られていたこともあり、町として芸術大家の火がひとつ消えたことを惜しみ、ありし日の奥原さんの功績を讃える会となりました。



展示部門

奥原崇典「カタギ」より

社会貢献活動の一環 大同火災が車いす寄贈

20年以上前から県内各団体・自治体への車いす寄贈を行っている大同火災保険会社(上間優代表取締役社長)は、今年与那原町に1台を寄贈。10月15日に贈呈式を行いました。同社から本町に贈られた車いすは平成2年以降8回で計21台となりました。



さよなら2014年

写真で見る与那原

北風が強まり、冬着を出して衣替え…でも夏物のTシャツがまだ手放せないですね。そんな南国らしい年の瀬、あなたは2014年をどう振り返っていますか。喜び、悲しみ、さまざまな思いが1年という節目でそろそろ締めくくられようとしています。ここで私たちの住んでいる与那原町の2014年を見渡してみましよう。あなたの思い出は、街の風景の移り変わりとともに刻まれることでしょう。



新しい日の出スポットが定着

東浜の与那古浜公園周辺や板良敷沿岸線は、ここ数年日の出を見る身近な場所として親しまれつつあります。与那原町域から見る日の出は、太平洋からではなく知念の須久名山や斎場御嶽方向から昇るのを見ることが多いようです。

沖縄女子短期大学 東浜で着工



来年10月の移転に向け、沖縄女子短期大学は9月から東浜北側にある建設用地で新校舎の建設を始めました。地上6階建ての校舎が建てられ、屋内運動場と渡り廊下などが併設予定。来年8月ごろに引っ越しを行い、10月に始まる後期の授業が新校舎で行われる予定です。約500人の学生、約40人の職員が東浜新キャンパスでの生活を始めます。

MICE誘致要請



大型MICE施設はマリンタウンへー昨年11月に東岸部自治体首長らが結集した誘致大会を行い、1月10日には県への要請、続いて「わぎやもん祭」(1/19=写真)、誘致講演会(6/29)などが行われました。当初7月に誘致先が決定されると伝えられていましたが、12月1日現在、まだ結論が出ていません。

アコウの木、強風で倒れる



与 原

沖縄戦によって戦前の樹木はほとんどが消え、与那原町内には数えるほどしか確認されていませんが、その中で生き残っていた樹齢100年以上といわれる与那原区公民館・久葉堂御嶽のアコウが4月26日、強風によって根元から倒れてしまいました。地元では子どもたちが木登りするなど親しまれてきました。

平和のシンボル 駅舎復元



戦前の交通のまち与那原の象徴だった与那原駅は、沖縄戦で破壊されながらも戦後補修され、町役所や農協などに使われました。古い写真や聴き取りなどによって可能

な限り忠実に復元した与那原駅舎の建物がこの春完成しました。5月には駅舎前で町民平和の日を開催。軽便100周年を迎える12月1日を前に、駅舎裏で線路とみられる遺構が発見され、全県的な話題となりました。



古堅國雄町長 再選、初登庁

4月に任期満了した与那原町長の選挙は、現職の古堅國雄町長が無投票で三選、5月に初登庁しました。「今後4年間、町民の町民による町民のための政治を行う。やる気満々のスタート。公約で掲げた与那原町の将来像を実現するため、ぜひ皆さんの力を貸してください」と意欲を話しました。8月には副町長に照屋勉、教育長に當山健が任命されました。

さよなら旧園舎

開園から35年間で2,817人の園児が巣立った与那原東幼稚園がモダンな新園舎に建て替わり、園児たちは2月10日、旧園舎を掃除し、お別れのあいさつをしました。「ありがとう、おとなになってもわすれないよ」などの落書きが印象的でした。



与那原東幼稚園

4月から民営に

浜田保育所は3月、民営化を前に町立としては最後の卒園式を行いました。4月からは浜田保育園がスタート。保育や子育て制度の改変にともない、役場にも「子育て支援課」が創設されました。



浜田保育所



上の森公園に 大型複合施設着工

緑の芝生に昔ながらの六角堂…海拔26.5mの上の森公園が今年、大きく様変わりしました。現在、災害時の避難・スポーツ機能・観光振興のためのステージ機能を備えた施設の建築工事が行われています。来年春に建物ができ、内部には各種スポーツや芸能公演が可能とする設備を整え、来年度内にはオープン予定です。

新島・中島・港の一部 「ゾーン30」に



通学路や生活道路が集中している区域を、歩行者の通行を最優先とする区域(ゾーン)に指定し、車両を30キロ規制し交通事故防止を図る「ゾーン30」が町内の新島・中島・港の一部で開始。また板良敷の町道には県内でも珍しい「よーんなあ」の表示がお目見えし、話題となりました。

獅子舞に 青年後継者



上与那原

途絶えていた上与那原区の獅子舞は、昨年“当時の青年たち”によっておよそ40年ぶりに再現されましたが、後継者が出現せず心配されていました。しかし今年に入って地元の“現在の青年たち”が名乗りを上げ、7月22日の綱引きで披露されました。今後は先輩方からの技術を得し、毎年綱引きの時期に雄姿を見られるかもしれません。

カナチ棒が新調

与那原大綱曳



7月22日に行われた与那原大綱曳は対戦前の雌雄両カナチが高く掲げられ、東西の綱武士を高揚させました。対戦結果は西が4連勝。今年は東西両綱をつなぐ「カナチ棒」が町民によって手作りされ、黒光りする巨体を見せつけました。



新型イベント 水路で開催

商店街から町おこしを狙う町商工会主催の「綱がる与那原ちゃんぶる一市」「綱がる軽便市」はこの夏、旧来の商店街と東浜の住民を結びつける新たなアイデアとして「リバーサイドフェスティバル」が追加。水路と水路沿いの道に着眼し、カヌーを浮かべ水路沿いの建物に投映を行うなど、新しいイベントの形が創られ、与那原の魅力が増えました。



板良敷

長年の努力で板良敷誌が発刊

町内でも古い集落といわれる板良敷を総合した郷土誌「板良敷誌」が同区によって発刊されました。集落の発祥や地勢から社会などあらゆる分野の記述で構成。県文化財審議会会長を務める崎原恒新さんら11人が、古老からの聞き取り調査や資料収集を長年手がけ、560ページに及ぶ貴重な資料が完成しました。写真は7月5日の出版祝賀会で感謝状を受ける崎原さん。



森下

台風でデイゴ倒木 10月には沿岸部浸水も

7月8日に全県を襲った台風8号は各地に多くの被害をもたらしました。森下区では毎年綱作りに枝を使っていたデイゴの大木が切り裂かれるように倒れました。また10月10日から3日間かけて襲来した台風19号では、板良敷沿岸部に波が押し寄せ、70世帯に避難勧告。1戸が浸水したほか沿岸線が2日間にわたって閉鎖されました。



地域防災コミュニティーの構築へ 与那原町地震・津波避難訓練

いざ災害に遭ったとき、わたしたちの住む地域ではどの場所へどのように避難し、支援をどうするか、各組織でどう協力し合うかなどを再検討し、防災体制を高めようと、11月5日に町内全域で「地震・津波避難訓練」を行いました。



4300人が参加

3回目となる今回の訓練では「午前10時30分に沖縄県全域に強い揺れを観測、33分に大津波警報が発表され、地震発生から28分後の10時58分に本町沿岸部に津波（第1波）が到達する」と想定。海拔11メートル未満を津波浸水想定区域とし、その区域にあたる保育園・学校・高齢者施設など32施設・4,300人余りが参加しました。今年8月には、町内全ての行政区・自治会で自主防災組織が結成されてから初めての大規模な一斉訓練となりました。

「地域防災コミュニティーの構築—顔の見える関係を目指して」をテーマに掲げ、各自主防災組織メンバーを中心に

各種団体や避難対象施設管理者らが一堂に顔をあわせ、避難目標地点や避難経路について地域ごとに意見交換し、避難行動について情報を共有しました。



避難場所が分かってよかった

町立与那原幼稚園（桑江常勝園長）では、訓練と保育参観をあわせ、親子で一緒に経路を確かめながら避難場所まで移動し、園児の引渡し方法等を確認。非常食の試食などを行いました。

保護者からは「避難場所がわかってよかった」「とても良い経験でした」と肯定的な意見がある一方、「防災頭巾を準備してはどうか」「親がすぐに避難場所へ行けない場合、子どもの安全確認はどうしたらよいか」などの声もありました。また、56%の保護者が津波避難場所を知らず（57名中32名が「知らなかった」と回答）、73%が「園児の引渡し場所」を知らない（57名中42名が「知らなかった」と回答）など新たな課題も発見されました。

年内にはアンケート結果を踏まえ、訓練に参加した施設の管理者、関係団体や地域の方々が同じテーブルについて「全体反省会」を催し、今回訓練を通してみえてきた新たな課題や問題点、その改善に向けた地域の今後の取り組みについて話し合う予定です。



お問い合わせ 農水環境安全課⑫ ☎945-4688



与那原まちづくり
推進協議会

与那原町魅力発見 フォトコンテスト受賞作品が決定

与那原町のさまざまな姿を写真で表現し、町の魅力を再発見しようと、与那原まちづくり推進協議会（知念勇吉会長）は「与那原町魅力発見フォトコンテスト」を行いました。応募数は14作品。昨年秋、同協議会役員が審査を行い、このほど受賞作品が決定。11月22日に与那古浜公園で行われたイルミネーション点灯式会場で表彰式が行われました。またフォトコンテスト入賞作品は1月13日から23日まで役場1階ロビーで展示されます。

特別賞 該当なし



金賞 比嘉勇人



銀賞 フィーウェル敬志



銅賞 妻夫木一秀

お問い合わせ 与那原まちづくり推進協議会（企画観光課①内） ☎945-5323

町史編纂室より

与那原の幼稚園

親川の与那原幼稚園修業式記念写真。1953（昭和28）年3月（大木哲氏 提供）



戦前と終戦直後

戦前、親川には幼稚園がありました。終戦直後の大見武収容所にも幼稚園らしきものがあったといわれます。

戦後の短い期間、与那原初等学校にも付属幼稚園が置かれたようですが、詳しいことはまだわかっていません。

1950年代から60年代

戦後の生活復興のために働く母親が多く、1950年代には、親川の与那原幼稚園、当添幼稚園、板良敷幼稚園、浜田幼稚園、与那原幼稚園が、公民館などを園舎に、町内で幼児教育を展開していました。また、私立の友愛幼稚園やクララ幼稚園なども開園していました。

1958（昭和33）年ごろから、アメリカの宗教団体からの援助で、脱脂粉乳を溶かしたミルク給食が学校に続き幼稚園でも開始されましたが、当時は教材や備品も乏しく、恵まれた教育環境ではありませんでした。

社会の要請もあり、文教局は1967（昭和42）年ごろから備品や給与などへ補助ができるようにし、就園率を高める施策を推進しました。

復帰前のころ

1967（昭和42）年、独立した園舎で比較的大きな規模の大きかった親川の与那原幼稚園は与那原教育区立与那原幼稚園として

認可され、それに伴い当添や与那原の幼稚園などもその分教場となりました。

その後分教場は合併などにより閉じられ、与那原幼稚園は、1972（昭和47）年に浜田区の現与那原小学校に隣接して園舎を新築、モデル幼稚園として県内の公立幼稚園の先端を進むようになっていきます。

与那原幼稚園の親川▶
旧園舎。建物は1980
年代始めごろまで残った
（町史所蔵）



お問い合わせ 生涯学習振興課 町史編纂係 ☎871-9981 Fax871-9982

きょうはだれのおかあさん？

大好きな「読み聞かせ」の時間



4月にドキドキわくわくの入園式を終え、幼稚園生活にも慣れたした5月中旬ごろより、「保護者による絵本の読み聞かせ」が始まり

ました。PTA活動の一環で、与那原幼稚園では平成14年から続いている伝統のある活動です。「一人一役」の合言葉で希望者を募り、お父

★きんぐすた★

町立幼稚園の風景

〜与那原幼稚園〜



さん・お母さんの都合のいい日をうかがい、読み聞かせの順番を決めて行っています。

お仕事に出勤する前に気軽に参加していただければ…という思い

から、朝の8時半から9時までの約30分間、もぐもぐみ、ばらぐみ、ゆりぐみ、ふじぐみの各クラスで実施しています。

「たくさんの子どものたちの前での読み聞かせはやったことがないから緊張します」「ちゃんと読めるかな、大丈夫かなー？」と不安な気持ちの保護者の方々…。そんな大人の様子は関係ないと言わんばかりに、子どもたちは「きょうはわたしのおかあさんがくる日だよー！」「いっしょにえほんえらんだんだよー！」などと期待いつぱいの声が聞こえてきます。

日ごろから担任による絵本の読み聞かせを行っていますが、自分のお家の方が読んでくださる雰囲気は格別なんでしょう。キラキラしたまなざしで集中して聞き入る姿には毎回関心してしまいます。お父さんやお母さんの「生懸命な気持ち」が子ども達に伝わり、「どんなお話を読んでくれるのかな？」「きょうはだれのおかあさんがきてくれるのかな？」と子どもたちの「聞きたい気持ち」が芽生えている一場面です。

読み聞かせが終わった後は「生懸命見てくれるたくさんの子達に、読みながら感動し、意外とリラックスして読めました」「親としていい体験しました」「次はもっと上手く読めるように家で練習しておきます」などのうれしい声がたくさん聞かれます。職員一同喜んでいますが、これからもこの伝統を受け継いで、続けていきたい活動のひとつです。

2歳を超すと走るのが大好き。真剣な目で全力を出す



家庭保育の家族が楽しむ

子育てふれあい運動会

玉入れでは大人と子どもが力を合わせて



わが子の成長に気付く

海風児童館と東浜コミュニティーセンターで開設している子育てセンター「すまいる」からは、子ども23人を含む総勢65人が参加して、親子あそびやパン食い競争など約2時間楽しい時間を過ごしました。

普段は家庭保育の子どもたちなので、大勢の人やにぎやかな雰囲気には最初は戸惑っているようでしたが、みんなの楽しい顔に刺激されて、笑顔で参加していました。大きな行事に触れることが少ないので、親にとっても大勢の中のわが子の様子や成長も感じられるいい機会になっています。

最後は参加者全員で記念撮影。「親子ともどもリフレッシュできた」「保育園に通っていないので大きなイベントに参加する機会はないが、こうして年に1度運動会を通じて子どもの成長を感じられてよかった」などの感想が聞かれました。

子育て中のお父さん・お母さん・おじいちゃん・おばあちゃんに、子どもたちと一緒に運動会に参加して親子や家族のつながりを深めてもらおうと、「子育てふれあい運動会」が11月9日、与那原小学校体育館で行われました。

町内にある子育て支援センター（すまいる・ひだまり・おひさま・パンピクラブ）に通う親子や家族を対象に行われるこの運動会は今年で6回目。0歳から5歳までの子どもたち77人、小学生16人に保護者ら116人が参加。各施設の職員40人も加わり、合計245人が趣向をこらした競技を楽しみました。



ルールを理解して笑顔に遊ぶ



園長先生と
一緒にクッキング

ひだまりでは、毎月1回食育講座を行っています。お母さんたちから、島野菜を使った料理や沖縄料理を作りたいとの声があったので、さっそく料理上手の園長先生に講師をお願いし、クッキングしました。

この日のメニューは「与那原ひじきジュシーとアーサのお汁」。子どもたちはおかあさんに見守られながら、食材を切ることを経験したり、



「ちょっと味見!」と生の野菜をつまんだり、和気あいあいと楽しく作業が進みます。お母さんたちは、園長先生が作る工程をしっかりと見て覚えていました。

ジュシーが炊き上がるにおい、アーサの磯の香り…。この日は食事時間を今か今かと待っていた子どもたち。炊飯器いっぱい炊いたジュシーはあっという間に完食でした。

利用料 無料!! 利用時間 月～金曜日 9時30分～13時
(但し材料費がかかる場合は、その都度お知らせいたします)

電話やメールでの子育て相談も
お気軽にご利用ください。

与那原町字与那原1775 (町立浜田保育園内)
メール:hidamarikids@gmail.com

☎944-0644

黒糖工場へ行ってきました



交流センターひざしでは、定期的に「社会見学」を実施しています。

10月の社会見学では、読谷村にある「黒糖工場」に行ってきました。工場では、サトウキビから黒糖を作る工程が見学でき、沖縄の黒糖作りを身近に感じることができました。

見学後は近くにある座喜味城址に移動し、昼食をとりました。工場見学で頭を使ったので、お次は頭に栄養を…。外で食べる昼食もひそかな楽しみです。帰りに嘉手納の道の駅へ寄り各自お買いもの。充実した一日になりましたね。次回の社会見学も楽しみです!

ひざしへ行ってみよう!!

民生委員と交流会

民生委員との交流会が11月4日にありました。交流センターひざしとあすなろの利用者が参加し、民生委員、職員も含め約50人もの人たちが集まりました。

交流会では、「ボッチャ」「スカットボール」「フライングディスク」と呼ばれる、身体の不自由に関係なく楽しむことのできるスポーツで競い合いました。会場は大いに盛り上がりを見せ、利用者と民生委員の方々との交流を図ることができました。次回もぜひ参加したいですね。みなさんお疲れ様でした。民生委員の皆さんどうもありがとうございました。



休館日のお知らせ

12月27日(土)～1月4日(日) まで年末年始のため休館致します。1月5日(月)からは、通常通り平日10時～18時まで利用可能ですが、是非お越しください。お待ちしております。

「交流センターひざし」は、障がいを持つ方がいつでも気兼ねなく利用でき、地域との交流などを通じて自立と社会参加を促進するためにつくられた施設です。与那原町在住で心身に障がいをお持ちの方やその家族の方などを主な対象としていますが、ひざし内にある「ふれあいサロン」では、おしゃべりやテレビ鑑賞など、地域のみなさんも気兼ねなく自由に過ごせる場所となっています。他にもいろいろな活動を行っていますので、興味がある方はぜひ一度、交流センターひざしへ足をお運びください。お待ちしております。

開館日/平日(午前10:00～午後6:00)

H27
1月
の
行事

☆第10回 ひざしゆんたく会

日程/1月7日 (水)
時間/14:00～15:00

☆スポーツ交流会～新春グラウンドゴルフ

日程/1月9日 (金) ※予定
時間・場所/調整中です

☆初詣&ボウリング

日程/1月15日 (木) ※予定
時間・場所/調整中です

☆第10回ひざし井戸端会議

日程/27年1月23日 (金)
時間/14:00～15:30

場所はいつでも
与那原町交流
センターひざし

※興味関心のある方は、「与那原町交流センターひざし」までお問い合わせください。
※都合により、予告なく予定を変更する場合があります。
ご理解・ご協力をお願いします。

お問い合わせ 与那原町交流センターひざし ☎882-8357
〒901-1303与那原町字与那原3090番地の2

始めませんか？

楽しく健康づくり

与那原町では下記の介護予防事業を実施しています。ぜひ、ご参加ください

※参加の条件は65歳以上の介護認定を受けていない方となります。

※申込先は福祉課窓口となります。 ※教室によっては主治医意見書が必要な場合があります。

元氣アップ教室



場 所 ▶ 各区公民館
日 時 ▶ 行政区によって異なります。
参加料金 ▶ 無料

運動指導士によるストレッチや筋トレなど楽しい運動教室です。各公民館(当添、板良敷、港、江口、森下、新島、浜田、与那、大見武、上与那原、東浜)で開催中!

体にやさしい栄養教室



場 所 ▶ 与那原町コミュニティセンター
日 時 ▶ 毎月1回(第4水曜日 10時～)
参加料金 ▶ 500円

介護食や特別食を含め、食生活に気遣う体にやさしいレシピを学ぶことができます。

水中運動教室



場 所 ▶ 寿スイミングスクール(南風原町)
日 時 ▶ 希望日の調整となります。
参加料金 ▶ 1期(3カ月間)3,500円/16回

温水プールで体に無理なく足腰のトレーニングを実施します。※送迎はスイミングスクールと要相談。

綱がる男の料理教室



場 所 ▶ 与那原町コミュニティセンター
日 時 ▶ 毎月1回(第3土曜日 10時～)
参加料金 ▶ 500円

料理を作る楽しさや食べる楽しみを見出し、また、交友を広げることができる料理教室です。 ※男性限定

新規事業

● ボウリング教室

インストラクターによる指導もあり、初めての方でも安心して始めることができます。
※定員残り5人です
※送迎はありません。

場 所 ▶ スポーツワールドサザンヒル(南風原町)
日 時 ▶ 毎週水曜 10時～
参加料金 ▶ 300円(シューズ代金)

● 生き生き レディ教室

女性を対象としたマシントレーニングやストレッチなど30分間の運動プログラムです。
※新規の女性限定。
12月より随時募集(定員10人)。

場 所 ▶ カーブスマリンプラザ東浜
日 時 ▶ 1月から3月まで(回数制限無し)
参加料金 ▶ 3,000円(予定)

平成27年1月から3月まで実施



■ 申請受付が今月で終了します

臨時福祉給付金

申請受付期間 **12月26日(金)まで**

※申請期間を過ぎての受付はできませんので、早めに申請してください。



対象と思われる方
はご確認ください

7月末に緑色の封書
を送付しています。

※詳細は同封のお知らせをご覧ください。

※郵送での提出期限は12月28日(日)当日消印有効。

※窓口での申請は平日(月～金)9時～17時(12時から13時を除く)。申請受付後に支給審査を行います。審査の結果、不支給となる場合があります。

※12月の休日窓口開設日は、12月21日(日)です

(広報11月号では12月14日(日)とお知らせしていましたが、)
衆議院議員選挙が行われるため、上記日程に変更します

申請方法 役場 1 階の臨時福祉給付金特設窓口または
郵送で提出

※町・県民税が非課税でかつ課税者に扶養されていない方で申請書が届いていない方は、お問い合わせください。

お問い合わせ 福祉課⑤ ☎945-1525

平成27年 1月から

70歳未満の方

医療費の自己負担限度額が変わります

平成27年1月から、70歳未満の方の医療費の自己負担限度額が下記のように変更されます。これにより、今まで3段階だった自己負担限度額が5段階に細分化され、皆さまの所得に応じた医療費の自己負担が行われるようになります。なお、70歳以上の方の自己負担限度額に変更はありません。

平成26年12月末まで				平成27年1月から			
	記号	所得要件	自己負担限度額		所得要件	自己負担限度額	
上位所得	A	旧たし書所得 600万円超	150,000円+(総医療費 -500,000円)×1% <多数該当:83,400円>	ア	旧たし書所得 901万円超	252,600円+(総医療費 -842,000円)×1% <多数該当:140,100円>	
				イ	旧たし書所得 600万円超~901万円以下	167,400円+(総医療費 -558,000円)×1% <多数該当:93,000円>	
一般	B	旧たし書所得 600万円以下	80,100円+(総医療費 -267,000円)×1% <多数該当:44,400円>	ウ	旧たし書所得 210万円超~600万円以下	80,100円+(総医療費 -267,000円)×1% <多数該当:44,400円>	
				エ	旧たし書所得 210万円以下	57,600円 <多数該当:44,400円>	
低所得	C	住民税非課税	35,400円 <多数該当:24,600円>	オ	住民税非課税	35,400円 <多数該当:24,600円>	

※旧たし書所得とは 総所得から各種控除(配偶者控除など)は差引かず基礎控除(33万円)のみを差し引いて算出した所得のことです。

平成26年12月までに認定証をお持ちの方は、平成27年1月以降の認定証を**健康保険課より郵送**いたします。

※ただし、国保税に未納がある方は送付されません。また、送付対象者と同じ世帯で新たに国保に加入した方が平成26年度の確定申告・住民税申告が未申告だった場合も送付されません。

※認定証の送付は、平成27年1月中旬ごろに行う予定です。

お問い合わせ 健康保険課② ☎945-2204

与那原町職員採用候補者試験

1 募集職種・採用予定数及び従事する業務

職 種	採用予定人数	職 務 内 容
学 芸 員	若干名	主に専門的業務に従事します

*詳細は試験案内をご覧ください。

2 試験案内及び申込用紙の交付

(1)交付場所 与那原町役場(総務課)

*郵送による申込用紙の請求もできます。その場合は封筒表側に「受験申込書請求」と朱書きし、郵便番号・あて先を明記し140円切手を貼った返信用封筒(角型2号封筒[24cm×33cm 程度])を必ず同封してください。

(2)交付期間

平成26年12月18日(木)~平成27年1月8日(木)
(土日、祝日、年末年始1日~3日を除く、8時30分~17時15分)
*試験受付は交付期間と同様です。

*第一次試験日 書類審査

*第二次試験日 平成27年2月8日(日)

与那原町職員試験委員会

*郵送先 〒901-1392 与那原町字上与那原16番地 与那原町役場総務課

お問い合わせ 総務課① ☎945-2201



くらし歴史文化を知ろう
板良敷誌 発売中

琉球国由来記などにも出現する古い集落・板良敷を総合し、この春発刊した郷土誌「板良敷誌」が好評です。同誌は板良敷の発祥、地勢、社会、産業、年中行事や人生儀礼などの民俗、移民や出稼ぎ、戦争、門中、史跡、戦後年表などあらゆる分野が網羅された同区最大の郷土資料。同区ばかりでなく沖縄を学ぶ上で貴重な資料として活用が期待されています。560ページ、ハードカバーで頒価は2,000円(板良敷区民は1,000円)。お求めは下記へお問い合わせください。

お問い合わせ 板良敷区(新垣茂信区長)
☎090-5920-2962



視 察 研 修

よなばる散策—史跡めぐり

わが町には町指定文化財が7カ所あり、その中には琉球王朝時代に国王が久高へ参詣する東御廻りや聞得大君（女神官の最高位）の新任の儀式・御新下りの際に首里を出発して最初の拝所・休憩地、御用水を献じた所と言われている親川（新島区）や御殿山（新島区）などがあります。よなばる観光町づくりネットワーク（松村真一会長）のガイドで10月27日、史跡を辿りながら町内を散策しました。散策を

前に同会の比嘉皓一さん（与那原区）に主な史跡の由来などお話をさせて頂きました。スーじを通り、爽やかな秋風を受け、かつて東御廻りで歩いていったという道を想像しながら、同会の知念政枝さん（板良敷区）の話に耳を傾けていました。今から100年前の大正3年12月、那覇与那原間で初めて軽便鉄道が開通しました。戦争で破壊された与那原駅は今年復元され、現代に蘇りました。駅舎の話を聞いて、学園生の前川守孝さん（江口区）が「汽車に乗ったことがあるよ」とひと言。当時5歳ぐらいで与那原駅から那覇駅までよく出かけていたそうです。軽便鉄道を実際に利用した人がこんなに身近にいたことに参加者はみなびつくりしていました。



参加した妻夫木一秀さん
（東浜区）

「講師の比嘉さんはお歳を召されてから郷土史研究を始められ、好奇心、探究心を絶やすことなく継続されていることに感銘を受けました。独自の調査研究の上、見つけた鹿児島島の文献で新しい解釈にたどり着かれた話が最も面白く印象深かったです」と感想を寄せていました。

お問い合わせ 生涯学習振興課（与那原町コミュニティセンター内） ☎835-8220

オール与那原BBC

軟式野球で全国ベスト8に



東京都内各野球場で先月行われた「第63回全国青年大会」の軟式野球に沖縄県代表として「オール与那原BBC」（奥平良悟監督）が出場し、ベスト8まで勝ち進みました。

「オール与那原BBC」は全員が与那原出身者で構成されている21～35歳で、20代が中心の18人若いチーム。結成後練習試合なども行い大会に備え、沖縄県の青年大会から今回の全国大会まで全勝していました。

試合は2日間で3試合行われ、1回戦で茨城代表を4対0で、2回戦は新潟代表を9対0でコールド勝ちに。3回戦は千葉代表と戦い、2対0で敗れました。

オール与那原BBCは守備と機動力が持ち味。出塁すれば二盗・三盗、エンドランやスチールなどで頻繁に相手を揺さぶり、相手のエラーを誘いました。バントも多用し、中には内野安打も成功。出塁するたびに指笛がスタジアムに鳴り響き、与那原の雰囲気やペースで試合運びができましたが、3回戦では試合疲れや長時間の電車移動による疲れがたまり、自らのエラーが原因の失点も。奥平監督は「3回戦で敗退してしまっただが、実力的にはなかつた。しっかり練習して、来年こそは優勝したい」と意欲を見せています。



第1試合5回表に2点を追加し茨城代表を攻める与那原BBC=11月8日・大田スタジアム



2月1日
平成27年
※予備日／2月8日(日)

午前9時 開会式

選手受付／午前8時15分～9時
与那古浜公園スタート



申込受付期間

平成26年 12月15日(月)
～平成27年1月23日(金)

午前8時30分～午後5時15分

土日・祝日・年末年始(12/27～1/4)を除く
※定員に達し次第受付終了いたします

申込場所

- ・与那原町コミュニティセンター
- ・健康保険課・学校教育課

※電話受付・当日受付行いません。
必ず期間内にお申し込みください。

主催／与那原町・与那原町教育委員会

後援／与那原町体育協会
与那原町スポーツ推進協議会
与那原スポーツ少年団

協賛／公益財団法人
沖縄県保健医療福祉事業団
沖縄県保健医療福祉事業団助成事業

今年は軽便100周年！

3km軽便コース、5km馬車スンチャーコース、7km山原船コースを新鮮な空気を吸いながら楽しくウォーキングを行います。

また、今年で軽便鉄道開通100周年を迎えます。それにちなんだイベントも行われますので、当日はご家族、友人、ご近所お誘いあわせのうえ、ウォーキングを終えた足でイベントにも是非ご参加ください。

参加賞・完歩賞を差し上げます！

完歩賞のほか、大会オリジナルのスポーツタオルなどの参加賞を差し上げています。

スポーツイベントはきっかけづくり

よなばるてくてくウォークは1日だけの開催です。運動は続けなくては効果がありません。しかし、イベントを通じてそこから健康を考える意識を持った町民が増えていくことが期待されます。

今回で第7回目となる「よなばるてくてくウォーク」。前回はいいにくの荒天に見舞われ、中止となりましたが、参加者は年ごとに増え、前は約500人の申込者数でした。おかげさまで町外からの参加者もいる人気のイベントに成長しました。



小さな
お子さんの
参加も！

お問い合わせ 与那原町コミュニティセンター ☎835-8220



HAPPY HALLOWEEN

町内各地でハロウィーン

子どもたちの仮装行事としていつの間にか定着した10月末のハロウィーンは、町内でも保育園などの恒例行事として、それぞれが趣向をこらして行われるようになりました。今回は広報に寄せられたハロウィーンパーティーの話題をお届けします。



楽しそうに 各戸を回る 東浜子ども会

東浜子ども会ではハロウィーンを楽しもうと「ハロウィーンパーティー」を10月26日に行いました。お母さんに抱っこされた幼児から小学6年生ま

で40人あまりが仮装して参加しました

東浜コミュニティセンターの中に作ったお化け屋敷ツアーは真っ暗でたくさんのお化けがいて、怖さに負けずに入る子、怖がって入れない子もいました。

記念撮影のあと、仮装した子どもたちはグループに分かれて協力家庭16世帯を訪問。声を合わせて「Trick or treat!」と言ってお菓子をもらいました。途中、突然の大雨に見舞われたものの、子どもたちにとって楽しいイベントになりました。



子ども会会長の仲地十彩さん(与小6年生)は「私たち6年生にとって最後の子ども会のハロウィーンパーティーだったので、いつも以上に気合いを入れて準備を頑張りました。来てくれたみんなの楽しそうな顔を見ることができて良かったです」と笑顔を見せました。

前日から準備した子ども会育成会(井原裕二会長)の保護者も「子ども会ハロウィーンパーティーが大成功! 子どもたちが楽しそうにしているのを見るのは、やっぱり良いですね」と話しました。

(東浜子ども会育成会・上原英樹)



今回も大成功 新島でいご 子ども会

新島でいご子ども会では11月2日にハロウィーンパーティーを開催しました。毎年の恒例行事で、子どもたちがとても楽しみにしている行事。前日に子どもたちは不要となったポスターやカレンダー、ごみ袋などを利用し、衣装作りを行いました。創造豊かな発想によって作られた衣装に毎回感心させられます。

ハロウィーンパーティー当日は、保育園生から小学校6年生までのおよそ20人が、地域のお年寄り宅やいつもご協力頂いている地域の方々のお宅を訪問し、たくさんのお菓子をもらいました。見たことのないお菓子の多さに、子どもたちは大興奮! お宅回りの最後は、これも毎年恒例ですが「ゆかり食堂」を訪問。毎年、ここではスタッフがホラー映画さながらのメイクで子どもたちを驚かせてくれるので、毎回パニックです。今回も半分近くの子が泣いていました。

今回も大成功に終わりましたが、これも、いつも温かい目で見守ってくださっている地域の方々のおかげだと、つくづく感じています。新島区の皆さんには本当に感謝です。(新島でいご子ども会・大木太平)

出発を待つ子どもたち=町コミュニティセンター

町役場に突入 きら☆きらり 子ども教室

放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりを目的とした「きら☆きらり子ども教室」では

10月31日に毎年恒例の「ハロウィーンパレード」を行いました。

2日前から手作りした衣装に身を包んだ25人の子どもたちが町役場などに突撃し、町長室をはじめ各課を「Trick or treat!」と言ってお菓子をもらい、もらった後は、「ありがとうございます。また来年もゆたしくうにげーさびら(よろしくお願いします)」とお礼を伝えながら回り、町役場を出るころには、一日では食べられないほどのお菓子が袋からあふれていました。

参加した子どもたちは「今年もたくさんのお菓子がもらえてうれしい」「メイクもできてうれしかった」と満足そうな顔を見せていました。パレードの様子を見ていた職員は「手作りの衣装を来た子どもたちがとても可愛く、癒された」と話していました。

(生涯学習振興課・与那嶺匡)



12月	H27.1月
1 月	1 木
2 火	2 金
3 水	3 土
4 木	4 日
5 金	5 月
6 土	6 火
7 日	7 水
8 月	8 木
9 火	9 金
10 水	10 土
11 木	11 日
12 金	12 月
13 土	13 火
14 日	14 水
15 月	15 木
16 火	16 金
17 水	17 土
18 木	18 日
19 金	19 月
20 土	20 火
21 日	21 水
22 月	22 木
23 火	23 金
24 水	24 土
25 木	25 日
26 金	26 月
27 土	27 火
28 日	28 水
29 月	29 木
30 火	30 金
31 水	31 土

※1/26～2/11は特別資料整理日です

新しく入った本

	書名	著者名【歌手/形態】	出版社	分類ジャンル
一般図書	● 超一流の勝負力	奥村 幸治	SBクリエイティブ	783
	● あたらしい働く理由をみつけよう	日本ドリームプロジェクト編	いろは出版	366
	● 名探偵登場!	筒井 康隆ほか	講談社	913
	● 北帰行	外岡 秀俊	河出書房新社	913
	北海道の炭坑町から東京に集団就職した私。だが、工場の同僚との諍いで職を失う。石川啄木の足跡をたどり、ふるさとに向かったのだが…。文学史上に輝く伝説的名作。			
CD	● うちなぐちラーニング じゅん選手バージョン	—	メイド イン オキナワ ドットコム	郷土
	● Single Collection	広瀬 香美	ビクターエンタテインメント	J-POP
	● 800トリビュート	オムニバス形式	ハイウェイ・ブ	J-POP
	● ポルポラによるファリネッリのためのアリア集	—	ワーナーミュージック・ジャパン	オペラ
	● おきなわの音色 VOL.1	サウンドトラック	フジデンシRECORDS	器楽曲
	「青と月と神の島」「安波節」など全15曲			
児童書	● オールウルトラヒーローベスト大図鑑43	—	講談社	778
	● 思い出のマーニー	ジョン・G・ロビンソン	KADOKAWA	933
	● おおきなあな	あかみね ちょうじ	文芸社	KE
	サルが穴に落ちて、ネコが穴に落ちて知らんぷりしていた。だけどもある時、自分も穴に落ちて…。			

クリスマスに関する本

巷ではジングルベルの音が鳴り響いていますが、当館でも12月20日(土)10時30分から第2研修室でクリスマスのお話会を行います。サンタさ～ん! 待ってるよ～!! そのほかクリスマスコーナーを設けて皆さんに楽しんでいただこうと張り切っています。お友達、ご家族お誘い合わせしてお越しくださいませ。お待ちしております。

良いお年をお迎えください

今年1年ありがとうございました。来年も皆様に素敵な本との出会いがあり、素晴らしい年になりますようお願いしております。これからも、当館を宜しく願いいたします。

11月の利用状況

登録人数	30人
貸出人数	1,879人
貸出点数	5,438点
開館日数	23日

お問い合わせ 与那原町立図書館 ☎946-6959

印は休館日です

与那原町

女性会

活動報告



ちょっとしゃれ込んで「うちカフェ」を楽しもうと11月10日、町コミュニティセンターで「デコスイーツ・パンケーキ作り」に挑戦しました。

あーでもないこーでもない…と会員同士、相談

しながらきばきとスイーツ作り。ホットプレートで丸く焼いたパンケーキにフルーツ類を生クリームでサンドしたり、ベリーソースやチョコレートソースをかけたり、トッピングではアーモンドスライス・ココナッツトレード・ドライフルーツ・アイスクリー



デコスイーツでうちカフェ

ムなど、目を輝かせながらどれにしようか考えながら、皆は楽しそうでした!

参加した上間千秋さん(与那原区)は「いつもお家で焼くのととはちょっと勝手が違って少し手こずりました。トッピングのデザイン



は思っていたより悩んでしまい、なかなか決まりませんでした。結構いい感じに仕上がったかな。また家でも子ども達と一緒にカフェに負けないぐらいかわいく飾っておいしいパンケーキを食べたいと思います」と感想を述べていました。

11月教養講座

1月

講座

安全祈願御守り作り

日時▶1月19日(月) 午後7時

場所▶与那原町コミュニティセンター

※詳細は事務局までお問い合わせください。

女性会会員募集! 随時受付します

お問い合わせ 与那原町女性会事務局
(町コミュニティセンター内) ☎835-8220

年末年始のごみ収集

年末年始のごみ収集は下記の通りです。敷地内外の清掃は早めに済ませていただきますよう、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

- ◎もやすごみ
- ◎もやさないごみ
- ◎危険ごみ
- ◎粗大ごみ

12月31日まで
通常の曜日どおり収集

1月1日～1月3日は休み

- ◎資源ごみ

12月29日まで
通常の曜日どおり収集

12月30日～1月3日は休み

※1月4日以降は、
通常通りの収集です。

ごみ収集が 休みの日

- こどもの日………5月5日
- 勤労感謝の日 11月23日
- 年末年始
 - ◎資源ごみ
12月30日～1月3日
 - ◎燃やすごみ
1月1日～1月3日
- 台風時
※暴風警報が発令されたとき

奨励金を交付します

家庭用生ごみ処理機を購入する方

ごみの減量化を図ることを目的に、町内で自らの世帯の生ごみを自己処理しようとする方

奨励金交付額

- 処理機→1機当たりの購入額の2分の1(限度額3万円)
- 処理容器→1基当たりの購入額の2分の1(限度額3千円)

申請受付

- 申請用紙に必要事項を記入し、農水環境安全課へ提出してください。

対 象

- 町内に住所を有しかつ居住している方で、町内で処理ができる方
- 過去5年間、処理機に係る奨励金の交付を受けていない方
- 過去3年間、処理容器に係る奨励金の交付を受けていない方

※奨励金の交付を受けるには、申請書類の提出が必要です。まずは、お気軽にお電話ください。

お問い合わせ 農水環境安全課⑫ ☎945-4688

東部清掃施設組合からのお知らせ

可燃ごみの搬入量・搬入台数

昨年まで与那原町・西原町・南城市佐敷地区の可燃ごみを扱ってきた東部清掃施設組合(古堅國雄管理者)は、今年度から南城市全域と八重瀬町が加わり、4市町から構成される施設組合になり、4月から稼働しています。各市町で搬入した可燃ごみ量、収集車の稼働台数は表の通りです。

市町名	搬入量(t)				搬入台数(台)			
	10月	11月	前月比(%)	1日平均	10月	11月	前月比(%)	1日平均
与那原町	396	338	－ 14.6	12	261	238	－ 8.8	10
西原町	818	701	－ 14.3	25	350	316	－ 9.7	13
南城市	796	677	－ 14.9	24	445	392	－ 11.9	16
八重瀬町	539	480	－ 10.9	17	342	334	－ 2.3	13
計	2,549	2,196	－ 13.8	78	1,398	1,280	－ 8.4	51

お問い合わせ 東部清掃施設組合 ☎946-3014

平成26年度 (現年度分) 行政区別収納状況

平成26年10月末日現在 (単位:%)

収納順位	町県民税 (普通徴収分)		固定資産税		軽自動車税		国民健康保険税	
	行政区	収納率	行政区	収納率	行政区	収納率	行政区	収納率
1	上与那原区	72.12	県営与那原・須利原団地	83.50	上与那原区	97.46	板良敷区	51.26
2	江口区	70.29	港区	66.16	東浜区	97.24	中島区	51.18
3	新島区	69.97	浜田区	64.09	港区	96.83	港区	51.18
4	板良敷区	68.62	江口区	63.76	大見武区	96.70	新島区	51.03
5	東浜区	68.43	森下区	63.19	町営住宅	96.17	森下区	50.64
6	当添区	68.28	東浜区	62.68	江口区	96.11	上与那原区	50.15
7	港区	66.86	板良敷区	62.62	板良敷区	95.76	東浜区	49.41
8	森下区	66.13	上与那原区	62.51	県営与那原・須利原団地	95.74	浜田区	49.33
9	中島区	65.27	新島区	61.51	当添区	95.24	与原区	48.04
10	浜田区	63.75	当添区	60.87	中島区	93.91	当添区	47.24
11	町営住宅	63.75	与原区	60.20	与原区	93.86	町営住宅	46.55
12	与原区	61.44	中島区	59.41	森下区	93.19	大見武区	46.07
13	県営与那原・須利原団地	49.72	町営住宅	58.92	新島区	90.41	江口区	45.96
14	大見武区	47.35	大見武区	54.99	浜田区	90.37	県営与那原・須利原団地	43.15
	町外	53.08	町外	70.36	町外	97.38		
	平均	65.98	平均	65.05	平均	95.69	平均	49.01

※徴収率は速報(概算)値を使用

平成26年度中の滞納処分状況

平成26年10月末日現在

- 預金差押 47件
- 不動産差押 4件
- 賃貸料差押 1件
- 動産差押(ミラーズロック・タイヤロック) 3件

平成27年度

固定資産税 償却資産 申告のお願い

下記の申告対象者に該当される方は、毎年1月1日現在における償却資産の所有状況を1月31日までに、資産がある市町村に申告していただくことになっております。申告書に必要事項をご記入のうえ、下記期限内に提出して下さい。なお、申告書が届いていない場合は税務課までお問い合わせください。

申告対象

- 会社や個人で事業のために用いることができる資産をお持ちの方
- 事業として他人に貸し付けしている資産をお持ちの方

例

小売業・飲食業・工場・作業所・建設業・理容、美容業・病院・診療所・駐車場業・不動産賃貸業(ビル・アパート)・パチンコ店・自動車整備業・ガソリン販売所・木工業・鉄工業・ゴルフ練習場・クリーニング業・カラオケボックスなど

償却資産の具体例

- 工具、器具及び備品
- 車両及び運搬具、航空機、船舶、機械及び装置、構築物

〈例〉共同住宅の主な償却資産

(建物は家屋として課税されるため、償却資産の対象外です)



申告期限

平成27年1月26日 (月)

土地・建物に変更はありませんか?

固定資産税は、その年の1月1日が基準日となり、その基準日時点での所有者に対して年度分の税金が課税されます。

固定資産の評価も同様に、基準日の現況や利用状況によって評価されますので、下記のような変更などがありましたら、お手数ですが早めにご連絡・お手続きをしていただくようお願いいたします。

① 年内に建物の滅失(全部または一部の取り壊し)、または登記されていない建物の所有権移転(相続、売買等)を行った。

② 年内に土地の現況地目(利用状況)などの変更があった。

お問い合わせ / 税務課土地・家屋係 ☎945-4477

平成27年度は固定資産(土地・家屋)の評価替えの基準年度です

土地と家屋に対する固定資産税は、固定資産の価格、すなわち「適正な時価」を課税標準として課税されます。

このため、本来なら毎年評価替えを行い、これによって得られる「適正な時価」をもとに課税を行うことが理想と言えます。しかし、膨大な量の土地、家屋について毎年度評価を見直すことは、実務的には事実上不可能であることや、課税事務の簡素化を図り徴税コストを最小に抑える必要があることなどから、「固定資産評価基準(総務省告示)」に基づき3年ごとに評価額を見直す制度がとられています。

この制度を「評価替え」といい、平成27年度はその基準年度です。基準年度である平成27年度の賦課期日(平成27年1月1日)現在で、課税客体となる土地・家屋について評価額の算定替え(評価替え)が行われます。平成28年度(第2年度)及び平成29年度(第3年度)は、原則として新たな評価を行わず据え置きとなります。

なお、土地の価格については、平成28年度・平成29年度に町内の土地が全般的に下落した時は、価格を修正いたします。

提出書類

- ① 償却資産申告書
- ② 種類別明細書(増加資産・全資産用)
- ③ 種類別明細書(減少資産用)

※郵送で申告し、申告書の控え(受付印を押印後)を返信希望の方は、必ず返信用切手・返信用封筒を同封願います。

申告書の手引きは与那原町ホームページ「まどぐち」より取得できます。
<http://www.town.yonabaru.okinawa.jp>

eLTAXによる申告受付も可能です

● eLTAX ご利用に関するお問い合わせ

eLTAX ヘルプデスク 0570-081459 (ハイシンコク)
ホームページアドレス <http://www.eltax.jp>

● 償却資産申告の内容に関するお問い合わせ

税務課 償却資産係 ☎945-4477

仕事納めと仕事始め

- ▶ **仕事納め**／12月26日(金)
- ▶ **年末年始休**／平成26年12月27日(土)～平成26年1月4日(日)
- ▶ **仕事始め**／平成27年 1月 5日(月)

※年末年始期間中も婚姻届、出生届などについては書類の受領、死亡届については埋葬許可証の交付をいたします。

新年祝賀会

業者向け

- ▶ **日時**／平成27年 1月 5日(月)午後4時～5時30分

町民の集い

- ▶ **日時**／平成27年 1月 5日(月)午後6時～8時
- ▶ **会場**／町社会福祉センター
- ▶ **受付**／当日会場において行います。
- ▶ **会費**／町内の方1,000円、町外の方2,000円
(当日会場で徴収)

お問い合わせ 総務課⑫ ☎945-2201

平成27年 成人式

- ▶ **期 日**／平成27年 1月11日 (日)
 - ▶ **時 間**／午後2時受付・午後3時開始
 - ▶ **場 所**／町社会福祉センター
 - ▶ **対 象**／平成6年4月2日生～平成7年4月1日生
 - ① 与那原町に住所を有する者
 - ② 親が与那原町に住所を有する者
 - ③ 与那原町出身者であること
 - ④ その他、町長が認めた者
- ※ ② ③ に当てはまる方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ 生涯学習振興課 ☎835-8220

元旦に嘉利をつけよう!

「初日の出歌い初め・舞い初め」

1年の計は元旦にあり。新しい年は与那原町および町民の皆様のご健康と繁栄を祈願し、歌と踊りで嘉利をつけましょう。

- ▶ **日 時**／平成27年1月1日(木) 6時30分開始～7時30分
- ▶ **開催場所**／与那古浜公園内
- ▶ **参 加 者**／与那原町民希望者(老若男女問わず)
文化協会古典芸能部部員
- ▶ **服 装**／自由
- ▶ **演奏曲目**／かぎやで風節(あらたまの年に～)
恩 納 節(さきどしとかはて～)
辺野喜節(いじゅのきのはなや～)
- ▶ **舞 踊**／かぎやで風、上り口説、鶴亀、浜千鳥、めでたい節
兄弟小節、カチャーシー
- ▶ **地 謡**／野村流松村統絃会、野村流音楽保存会、野村流
音楽協会、野村流伝統音楽協会、琉球箏曲興隆
会、琉球箏曲保存会、鼓道響泉会

※当日は風が強く、寒さが予想されますので対策は各自でお願いします
※ご参加の方には記念品があります ※雨天中止

お問い合わせ 与那原町文化協会古典芸能部 ☎090-2503-1830 (山内小夜)

H27. 1月・2月の無料法律相談

- ▶ **相談日**／1月9日(金)・1月16日(金)・2月20日(金)
※原則として奇数月は第1・3金曜、偶数月は第3金曜日
- ▶ **時 間**／午後2時～4時(受付順で時間指定)
- ▶ **場 所**／町社会福祉センター
- ▶ **内 容**／交通事故・土地問題・ヤミ金融・多重債務
相続遺言・家庭問題ほか
- ▶ **申 込 方 法**／電話予約
- ▶ **担当弁護士**／中野清光氏(町顧問弁護士)

お問い合わせ 総務課⑪ ☎945-2201

無料相談窓口(要予約)

本町の委託相談員が、ご相談の内容に応じて関係機関と連携して支援を行います。

- ・ 与那原町在住の障がいのある方(その家族を含む)
※障がいの可能性がある場合も対象となります。
- ・ 障がい支援に携わる者(福祉サービス事業所等)
- ・ お子さんの発達等が気になる等相談を希望される方



- ▶ **相談日時**／毎週火曜日(休日は除く)14時～16時
- ▶ **受付方法**／与那原町交流センターひざしへの電話申込
- ▶ **受付日時**／土日祝祭日を除く午後2時～4時
(慰霊の日及び12月29日～1月3日は除く)
- ▶ **面談場所** 与那原町交流センターひざし

- 委託相談事業所
- ① 地域生活支援センター Enjoy
 - ② さぼーとせんたーi

お気軽にご相談ください

お問い合わせ 与那原町福祉課 交流センターひざし ☎882-8357

2015年版 沖縄県民手帳 販売中!

サイズ・価格

- 大型判(9cm×14cm)…¥700
- 小型判(7cm×11cm)…¥400
- スカイブルー 1色のみ

手帳の内容

- 日記編
 - ・年間カレンダー・潮の干潮
 - ・月間および週間スケジュール(旧暦併記)

●資料編

- ・沖縄県の概要・市町村勢一覧・年齢早見表・沖縄都市モノレール路線図・郵便番号ほか

☆お仕事や日常生活に役立つ資料を収録しています。
☆企業や団体行事の記念品、贈り物に最適です。
☆お求めは役場総務課ほか各書店でどうぞ。

お問い合わせ 総務課⑫ ☎945-2201



与那原町青年会 クリスマスサンタさん大作戦

- ▶ **配達日時**／12月24日(水) 午後6時～8時
(時間指定はできません)
- ▶ **募集件数**／25件
- ▶ **対象**／町内在住の5歳児以下のお子さん(ただし、各家庭で準備したプレゼントを受付に直接持ってくる事が可能な方)
- ▶ **募集期間**／12月19日(金)まで
- ▶ **料金**／500円
(プレゼントが複数の場合は1個につき100円追加)



与那原町青年会メンバーがサンタさんとなってプレゼントを配達します

申し込みされた方は19日(金)・22日(月)のどちらかにプレゼントを持参のうえ、受付までお越しください。

受付場所 町役場1Fロビー
(午後5時30分～7時30分)

電話予約

午後5時30分～7時30分

※前回のチラシの電話番号に不備がありました。下記番号をお願いします。

お問い合わせ 与那原町青年会 ☎090-9408-4857

軽便与那原駅舎 復活まつり

- ▶ **日時**／平成27年1月31日(土)～2月1日(日) 2日間
- ▶ **会場**／与那原軽便駅舎周辺商店街・水路
- ▶ **内容**／軽便与那原駅舎オープニング、水路でのイベント、ステージイベント、プロジェクションマッピング(建物への映写)ほか



お問い合わせ 企画観光課⑫ ☎945-5323

初日を浴びて2015年をスタート!

新春マラソン参加者募集



与那原町恒例の健康づくりイベント。初日を全身に浴びながら走って、新年をさわやかにスタートしませんか。

ファミリーで、夫婦で、

友達と、彼氏と…多くのご参加をお待ちしています。

- ▶ **日時**／平成27年1月1日(木) 午前9時30分スタート
- ▶ **会場**／東浜与那古浜公園内グラウンド
- ▶ **コース**／3km 5km 10km
- ▶ **参加料**／大人・小人100円(保険料)
- ▶ **受付**／当日午前8時30分より9時15分まで会場にて行います。

お問い合わせ 町体育協会 ☎945-3017 (与那嶺)

2015年農林業センサスが実施されます



「つつちー」

農林水産省では、平成27年2月1日現在で、「2015年農林業センサス」を実施します。この調査は、わが国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

平成26年12月中旬から調査員が農林業関係者の方々に訪問して、調査票に

農林業の経営状況などの記入をお願いします。

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

- ▶ **調査期日**／平成27年2月1日現在
- ▶ **調査対象**／農林業を営んでいる農家及び林家等
- ▶ **調査方法**／12月中旬から1月下旬にかけて調査員が各農家を訪問し、聞き取り及び調査票の配布・回収を行う

↓ 詳細はこちら↓

<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/>

平成26年

工業統計調査を実施します



平成26年工業統計調査は、従業者4人以上のすべての製造事業所を対象に、今年12月31日時点で実施します。

調査の結果は、中小企業施策や地域振興など、国及び地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。

調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対にありません。

この調査の意義や必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いいたします。

対象事業所には調査員が調査票を配布して記入を依頼、回収します。ご協力をよろしくお願いいたします。

↓ 詳細はこちら↓

<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kougyou/>

お問い合わせ 総務課⑫ ☎945-2201

県知事選挙 与那原町の投票率68%

任期満了にともなう沖縄県知事選挙が11月16日に行われ、4人が立候補し、翁長雄志氏が当選しました。

県全体の有権者数は1,098,337人、投票者数は704,368人で投票率は64.13%でした。

与那原町では有権者数13,761人、投票者数9,363人で投票率は68.04%となり、平成22年に行われた前回の知事選挙(62.68%)を5.36ポイント上回りました。一方、期日前投票・不在者投票を行った人は3,939人で、投票者全体の42.07%を占めました。

沖縄県知事選挙 与那原町開票結果

翁長 雄志	4,827
仲井真弘多	3,557
下地 幹郎	830
喜納 昌吉	100



Sマーク(標準営業約款)をご存じですか?

標準営業約款制度は、法律で定められた消費者の利益を保護するための制度です。

店頭「Sマーク」を掲げている5業種(理容店・美容室・クリーニング店・めん類飲食店・一般飲食店)は、厚生労働大臣許可の約款に従った営業を約束しています。

登録店は安全・清潔・安心を約束する、信頼できるお店選びの目安となります。万一の場合には、事故賠償基準に基づいた補償も受けられます。

お問い合わせ 沖縄県生活衛生営業指導センター ☎891-8960

平成27年度 臨時職員募集

町では、臨時職員の登録者を募集しています。履歴書を各提出先へ提出してください。

登録していただいた方の名簿から、必要に応じて27年4月1日以降に任用します。なお、登録していただいても、必ずしも採用があるとは限りませんのでご了承ください。

職 種

一般事務職・保育士・幼稚園教諭・幼稚園預かり保育員

お問い合わせ・提出先＝総務課 ⑫ ☎945-2201

学校用務員・学校教育支援員・学校ヘルパー・特別支援教育支援員・情報支援員・図書館司書・プール監視員

お問い合わせ・提出先＝学校教育課 ⑨ ☎945-2361

社会教育補助員・町立図書館補助員

お問い合わせ・提出先＝生涯学習振興課 ☎835-8220

小学生～高校生のための 春休み海外派遣 参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、7事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。お一人の参加が8割以上、初めて海外へ行かれる方が6割以上ですので、事前研修会では仲間作りから丁寧に指導いたしますので、安心してご参加いただけます。

▶参加費／35.8～49.8万円

▶対象／小3～高3の方 ※事業により異なる

▶派遣先／米国・英国・豪州・カナダ・フィジー・ニュージーランド・フィリピン

▶内容／ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など

▶日程／平成27年3月25日(水)～4月5日(日)

※事業により異なる

▶申込締切／平成27年2月2日(月)

↓詳細はこちら↓

<http://www.kskk.or.jp>

お問い合わせ (公財)国際青少年研修協会 ☎03-6417-9721

農業に従事している皆さまへ 農業委員会委員の選挙人名簿を作成します

与那原町農業委員会委員選挙人名簿は、毎年1月1日を基準に作成されます。以下の要件を満たしていても、申請がないと登載されませんので、忘れずに申請してください。

対 象

- 1 与那原町に住所を有する満20歳以上の者
- 2 耕作面積(自己所有の農地および農業委員会の許可を得て小作している農地)が1,000㎡(10アール=302.5坪)以上で、年間60日以上農業に従事している者、およびその世帯員
- 3 上記以外で、農地法第2条第7項の規定に基づく農業生産法人の組合員または社員

お問い合わせ 与那原町農業委員会事務局(農水環境安全課⑫内) ☎945-4688

申請方法

各区の区長・自治会長を通じて申請書を配布しますので、必要事項を記入の上、1月5日(月)までに区長・自治会長へ提出してください。農業委員会事務局でも受付を行っております。

※選挙人名簿は提出された申請書をもとに農業委員の審査を受けた上で作成されます。

民間賃貸住宅トラブル無料相談

弁護士が直接対応します



家主・借り主問わず民間賃貸住宅に関するトラブル全般の相談を受ける法律相談です。

弁護士による無料電話相談

0120-003-703 (通話料無料)

毎週水曜日10時～12時・14時～16時・17時～19時

毎週金曜日10時～12時・14時～16時

弁護士と面接相談

予約番号 **☎865-3737**

(30分無料・弁護士が仲裁役となって紛争を解決する手続きも利用可能=有料)

高齢者向け清掃スタッフ講習会

▶日 時／平成27年1月14日(水)～1月28日(水)

計11日間(土日祝日を除く)13時～17時

▶場 所／糸満工業団地会館(糸満市西崎)

▶対 象／ハローワークに求職登録した55歳以上の就職希望者

▶受講料／無料

▶定 員／20名 (沖縄労働局委託事業)

申し込み・お問い合わせ (公社)沖縄県シルバー人材センター連合 ☎871-0330

やってみよう オリジナルやちむんシーサー作り体験

▶日 時／12月23日(火)10:00～12:00(受付9:30～)

▶会 場／与那原町商工会2階会議室

▶講 師／陶芸JIN 宮城勝人(与那原町体験リーダーの会)

▶対 象／南部にお住まいの方(未就学児は保護者同伴)

▶参加費／1,000円

▶締 切／(電話予約)12月22日(月)18:00

※定員に達し次第締切

お問い合わせ NPO法人自然体験学校(知念) ☎998-0330

組織の力で中小企業を活性化!! 中小企業組合制度の活用を

沖縄県は99%以上が中小企業で占められています。特に本県の場合、零細企業が多く、厳しい経営状況にある中小企業が多いのが実情です。一人ひとりの力は弱くても、他社と連携し組合を設立することで協同の力を持つことができれば、この厳しい状況を乗り越え、競争に打ち勝つことも可能です。また近年は、学生や主婦などの個人が、創業や雇用機会の確保を目的として設立する企業組合制度も注目されています。あなたも中小企業組合を設立してみませんか?

主な組合設立のメリット

- ①取引条件の改善、販売促進、資金調達の円滑化、情報・技術・人材・マーケティングなどの充実、生産性の向上などにより経営の近代化・合理化を図ることができます。
- ②沖縄県では中小企業組合のための県単融資制度(組織強化育成資金)を設けており、低利で融資を受けることができます。
- ③中小企業者の個々の意見や要望事項を組合でまとめることにより、国等の施策に反映させることができるとともに、組合を通じてより多くの中小企業施策を利用することが可能になります。

組合を設立したいと考えている方は、お気軽にご相談ください

お問い合わせ 沖縄県中小企業団体中央会 ☎860-2525 FAX862-2526 <http://www.ocnet.or.jp>

下水道接続工事に補助金が受けられます

敷地内の排水設備工事(下水道接続工事)に補助金を助成する制度(公共下水道接続促進事業補助金交付制度)が、今年度も国の沖縄振興公共投資交付金を活用して始まります。

この制度を広く町民のみなさまに活用してもらうことで、快適な生活環境が保たれ、公共用水域の水質汚濁の防止・浄化を進めることができ、町の下水道事業がスムーズに行えます。右記の表に記載されている建物が補助金の助成対象です。詳しい内容は町のホームページまたは上下水道課へお問い合わせください。

合併処理浄化槽を設置している建物	単独処理浄化槽または汲み取り式便所を設置している建物
工事費が5万円以上の場合は 5万円	工事費が10万円以上の場合は 10万円
工事費が5万円未満の場合は 工事に掛かった金額	工事費が10万円未満の場合は 工事に掛かった金額

※新築の建物の工事は除きます

下水道への接続で、きれいな海の再生を!



お問い合わせ 上下水道課 ☎945-3017

広告

今の「私」が輝いているのは
あの頃頑張った『わたし』が
いたから。

体験入会生受付中!
【対象】小5・6年生、中1～3年生

慶桜会進学教室
www.keiyoukai.com
マリンタウン東浜校 ☎098-946-7877

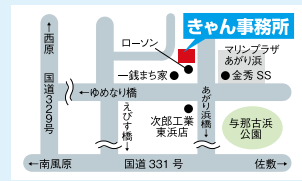


登記 相続 借金 など、司法書士にご相談ください

〈相談内容〉
不動産登記、会社設立・登記、分筆
相続、遺言、後見人、借金問題
裁判手続 などの法律相談

完全個室の相談ブース完備。
お気軽にご相談ください。(要予約)
※借金問題は初回相談無料です

きゃん 司法書士 事務所 代表司法書士 喜屋武 力
土地家屋調査士
〒882-8177 ☎0120-36-7930 営業時間 平日AM9:00～PM6:00
与那原町字東浜 23 番地 2



くるまのことなら

次郎工業

■沖縄県島尻郡与那原町字東浜 88-1
TEL (098) 945-2000
FAX (098) 946-3097
☎0120-26-0013



おかげさまで50年
あなたのカーライフをサポート

与那古浜公園向かい



医療法人 和の会

与那原中央病院

診療科目 院長 平良 博史

内科・外科・整形外科・眼科・皮膚科・麻酔科
肛門科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科
消化器科・循環器科・呼吸器科・歯科・歯科口腔外科
心カテ検査・睡眠時無呼吸検査・人工透析・人間ドック

〒901-1303 ☎098-945-8101 (代)
与那原町字与那原2905

与那原町 住宅リフォーム支援事業 募集のご案内

補助金額工事費用の20% **最高20万**

※ぜひ、この機会にお問い合わせ下さい。※
総合塗装・防水・改修工事

光 ヒカリ塗装工業

代表者 儀間博光 (一級技能士)
事務所: 与那原町字東浜 62-33 (203) ☎090-9656-8006
事務所兼ヤード 与那原町字東浜 519 TEL/FAX 098-911-0557

一般財団法人 沖縄県健康づくり財団 (4月1日より 沖縄県総合保健協会の名称が変わりました。)

特定健診を受診しましょう!

特定健診を **人間ドック** に切り替えて受診することができます。

✂ 受診する際に必要なもの ✂

特定健診受診券 保険証 がん検診受診券

※特定健診を人間ドックに切り替えて受診する場合には、健康保険(国保・社保)の種別や年齢などによって、個人負担額が異なります。まずは、お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先 ☎098-889-6792



〒901-1192 南風原町字宮平212番地

いざという時のために…(事前相談)承ります

葬儀社 24時間受付 ☎946-9300

(有)セレモニー沖縄

葬儀担当者へお渡し下さい。特別割引が受けられます。

フラワーショップ みやび
☎0120-69-2117 TEL 098-946-2117

与那原町東浜 93 の 2 シーサー公園近く



女子フットサル チーム始動!!

2015年10月「東浜」の新キャンパスへ移転します!!

沖縄女子短期大学

お問い合わせ・申し込み ☎(098) 833-0716
ホームページ http://www.owjc.ac.jp